



2020/2/1 ~ 2020/2/6

at Thailand

# Summary

In タイ

### 参加概要

期間	2020/2/1 ~ 2020/2/6
場所	タイ
参加人数	AJCSC事務局1 人講師3 人ボランティアスタッフ2 人
活動内容	健康教育とスポーツにおける 日本とタイ北部・バンコクの国際交流活動

### 参加動機・目的

【参加動機】海外の多くの人と出会い、

視野を広げ、自分を成長させたい

と思ったから。

【内容】タイの学校にて、健康教育

と日本伝統文化(剣道)の紹介。

【目的】心身の健全な発育・発達

のための『国際協力』と、日本

とのスポーツ交流が少ない東南

アジア(タイ)でスポーツの実践

の機会を提供して楽しさを伝え、

人生を豊かにさせる『国際交流』

を通して、新たな価値を得ること。





In タイ

## タイ(スワンナプーム空港)に到着!!



6時間のフライトを終え、スワンナ プーム空港にて平間先生、香田先生、 長谷川さん、進藤さんと合流。 そこから1時間かけて今回の活動場所 であるチェンライへ向かいました。

### ナイトバザールにて



チェンライについて最初に行った場所はナイトバザール。毎日23時まで地元の人達や観光客で賑わっているそうです。運がいいことに、毎週土曜日は**ランボン**と呼ばれる盆踊りが行われていました!!

#### 初めての本場のタイ料理□



タイのチャーハンである**カオ・パット** や**トムヤムクン**など様々な料理が並び、酸味や辛味、甘味が入り混じったタイならではの料理を満喫しました。

Travel

# 2nd Day

In チェンライ

大学の車で出発進行~!!

● ワット・プラ・タート・ドーイ・ワオ にて





- 小高い丘の頂上にある小さな寺院。
- 足元のメーサーイ市外から国境の川を挟んで対岸にあるミャンマー側の
- 町(**タチレイ**)を一望できます。右にある写真のサソリはミャンマー側を 睨むように置かれており、タイの人々の間でも知られているようです。

### タルムアン洞窟にて



### チョイフォン茶畑にて



- 2018年の事故で話題となった洞窟。
- 少年ら13人が約1か月間閉じ込め
- られたものの、無事救出されまし
- た。映画化もされて、今では観光 地となっていました!

160万㎡にわたって広がる広大な お茶畑。緑茶をはじめ、紅茶や ウーロン茶等の茶葉を栽培。茶葉 の質も良く、タイ国内外で数々の 賞を受賞しているそうです。

Activity Day 1 ラチャパット大学

# 3rd Day

In チェンライ





▶8:00 ラチャパット大学にて朝食



- 学部の展示室を、私たちのため
- に設定していただき、学生の方
- に対応していただきました。とても美味しかったです!!
- 13:00~大学見学



ラチャパット大学は教育学 部を含め、13の学部があり

- ます。中でも演劇学部や麻
- 薬を研究する施設など、興味深い学部等がたくさんあ
- りました。今回私たちは、
- 学内バスで敷地内を案内していただきました。

### 9:00~ 剣道実技(香田先生)



私にとって人生で初めての海外での実 技講習!! 剣道の初歩的な内容から実 践的な内容を、香田先生は説明してお られました。実際に竹刀で面、小手、 胴を打つ体験をする時間では、学生は とても楽しそうに活動を行っており、 『スポーツは世界共通語』と言われる だけあって、言葉の壁などはありませ んでした。



# 3rd Day

# In チェンライ





- 午後からは今井先生の講義がスター トしました。内容は運動による酸化
- ストレスとプロポリスの抗酸化作用
- についてでした。難しい内容であり
- ながらも、学生たちは一生懸命メモ を取っていました。

### 副学長らとの夕食会にて



# 一方、CRPAO Schoolにて 喫煙防止教育(平間先生)



平間先生は、午前中にCRPAO Schoolと呼ばれる幼稚園から高校までの一貫教育学校で、たばこの危険性についての講義を行い、午後からはラチャパット大学で二回目の講義を行いました。 私自身もたばこの危険性について十分理解することができました。

- 川のほとりの素敵なお店で、副学長らと食事をしました。
- このような会のおかげで他大学の方々との交流ができました。
- また、岐阜大学の今井先生は輪島塗の大学の名入り箸を進呈し、 ラチャパット大学からとても**かっこいいTシャツ**をいただきました!

Activity Day 2 メーファール アン大学

# 4th Day

# In チェンライ

### 9:00~メーファールアン大学にて 剣道実技



- 驚いたことに、メーファールアン
- 大学には剣道部がありました。
- しかしながら、経験者と未経験者 との合同授業は大変で、進藤先輩
- と私だけで未経験の学生を教える
- のは大変でした。
- 最後にはメーファールアン大学剣 道部の方と試合もさせていただき、
- とても有意義な活動をすることが
- できました。学生さんの皆さんと
- たくさんの交流をすることができて、とても楽しかったです!!





昼食の時間には、学長・副学 長・その他大勢の先生方との 交流を行いました。どんなこ とを大学では学んでいるのか、 剣道について、タイの食文化 など、先生方と様々な話をし て盛り上がりました。







Activity
Day 2
メーファールアン太学
サハサートスクサー
学校

# 4th Day

In チェンライ

### 9:00~サハサートスクサー学校にて喫煙防止教育



平間先生は、サハサートスクサー

● 学校と呼ばれる山岳少数民族の子

どもたちが通う幼稚園から高校ま

での一貫教育のキリスト教系の学

校で講義を行いました。日本政府

はこの学校に対し無償資金援助等

も行っているそうです。



#### 15:00~ 会議



### 13:30~スポーツ科学特講



今井先生は午後からメーファールアン大学にて講義を行いました。教室のいすなどが日本の大学と違っており、とても新鮮でした。講義終了後、先生方からたくさんの質問があり、学生にとっても私たちにとっても、大変意味のある講義となりました。

会議では、大学説明や、大学間の学 術交流協定に関する私にとっては難 しいお話をされていました。

そして、平間先生、香田先生のプロ ジェクトが終了しました。 

# 5th Day

# In バンコク

### 象キャンプにて



5日目はオフ日ということで、

タイに行ったら絶対にやってお

きたい象乗りをさせていただき

ました!!川を渡ったりして大自

然を満喫しました!!

**シンハー・パークにて** 

### ワット・ロン・クンにて



タイのアーティストが考えたデザインの純白寺院。本堂はガラスの装飾効果でキラキラと銀色の光を放っており、綺麗さに圧倒されました!
バンコクへナ





●シンハービール会社が運営するこの

公園はなんと**東京ドーム270個分!** 

園内には綺麗なお花がたくさん咲い

ていました。

●園内にあるBhu Bhirom Restaurant でおいしい料理を堪能しました!!

1時間半のフライトを経てバンコクに着くとすぐに3つ目の学校、チュラロンコーン大学の宿舎に向かいました。今までとは一転、町は人々であふれかえっており、夜はいつでも渋滞で車が進みませんでした。

Activity
Day 3
チュラロンコーン
大学

# 6th Day

In バンコク

#### 10:30 ロビーにて通訳さんとご挨拶



- チュラロンコーン大学文学部4年
- 生のチティパットさん。彼は1年
  - 間日本に留学もされており、通
- 訳がとてもお上手でした。



### 11:00~ミーティング



スポーツ科学部の学部長、副 学部長の先生方と懇談を行い ました。



- 今回はスポーツ科学部の大学院
- 生約15名に講義を行いました。
  - 講義終了後、たくさんの質問が
- あり、学生さんらの興味関心が
- 伝わってきました。



### 14:00 全プロジェクト終了



学部長・副学部長との記念写真。 この6日間、とにかくたくさんの 方々と触れ合い、とても貴重な 経験をさせていただきました。

# **Memories 1**



平間先生 講義前



チュラロンコーン大学学部長 と今井先生



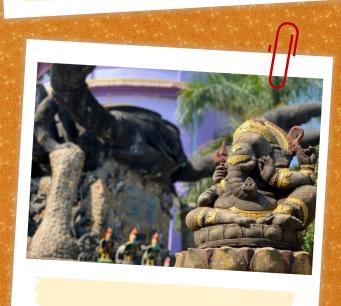
素敵なTシャツをいただきました!!



チェンライの温泉の売店



竹刀を寄付されました!



象とサソリ

# Memories 2



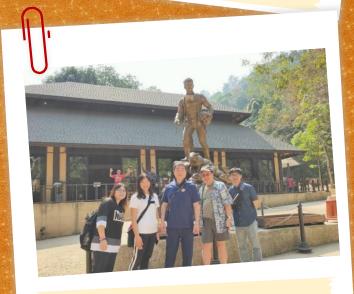
タイの温泉



メーファールアン大学にて



反省会です!



タルムアン洞窟にて





バーン・ダムにて

#### 活動を通しての感想

今回私は、剣道実技講習のアシスタント兼撮影スタッフとして、現地の大学生と多くの交流をしてきました。その中で、学生の皆さんは「剣道」という見たことも聞いたこともないスポーツに対して目を輝かせて積極的に私たちとの活動に参加してくれたため、「スポーツに言葉の壁はない」ということを実感しました。また、スポーツの普及はこのようにしてなされていくということを学びました。

ラチャパット大学(チェンライ)の学内見学では、キャンパスの広さや学部の多様さに驚くとともに、ラマ9世(前国王)の偉大な業績を聞くことで、タイの国の成り立ちについて知ることができました。また、平間先生、今井先生の健康教育、スポーツ科学での国際協力活動を通して、自分自身ももっと健康科学について勉強していく必要があると思いました。そして、事務局長の長谷川さんに多くのタイの観光地を案内していただいたことで、文化や特色、名産などを知ることができました。

私は今回の活動を通して、日本は東南アジアの国々ともっと国際協力・国際交流 していくことが必要なのではないかと思いました。その中で、スポーツを通して現 地の人々と触れ合い、スポーツの楽しさを実感したり、お互いの文化を学んだりす ることで、私たちにとっても新たな価値を生むことができるのではないかと思いま した。

最後に、本活動をするにあたって、多くの資金協力を賜りました理事長の平間敬文先生、またこのような貴重な経験をさせくださった特定非営利活動法人日本アセアンスポーツ協力センター(AJCSC)の皆様には心より感謝しております。今回の活動は私にとって非常に大きな糧となりました。



